

2025(令和7)年1月29日 報道発表資料
[本リリース発信元] ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

2025年度 ロームシアター京都 10周年に向けてのお知らせ

2025年度(2026年1月10日)に、ロームシアター京都は京都会館からのリニューアルから10周年を迎えます。これを記念して、当館では2025年10月31日～2026年12月31日の期間にかけて、各種記念事業を展開いたします。是非ご注目いただき、貴媒体にてご紹介いただきますようお願い申し上げます。

本リリースの内容

1. ロームシアター京都10周年事業テーマ(2025年度ラインアップテーマ)
2. ロームシアター京都10周年記念ロゴ
3. 10周年記念メインビジュアル担当アーティスト
4. 新プロジェクト〈ロームシアター京都 レパートリーの創造 ホープス〉
5. 2025年度 自主事業ラインアップ(一部)
6. ロームシアター京都10周年「連携事業」の募集
7. サポーター・パートナー会員 制度改正・コース新設

[本 リ リ ー ス に 関 す る お 問 合 せ 先]

ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 広報担当: 儀三武、寺田
電話: 075-771-6051(10:00～17:00) FAX:075-746-3366

1. ロームシアター京都 10周年事業テーマ(2025年度ラインアップテーマ)

つづきのはじまりはじまり

2. ロームシアター京都 10周年記念ロゴ



ロームシアター京都
10周年記念事業

10周年のお祝いと、未来への期待を込めたシンボルマーク。くるくるとまわる動的な展開で「劇場文化」を、明るいグラデーションカラーで「多様な可能性」を表現しています。

デザイン: ym design

3. 10周年記念事業メインビジュアル担当アーティスト

ロームシアター京都 10周年を記念するメインビジュアルを、幅広い分野で多彩な活動を展開するユニット「tupera tupera」が手掛けます。お披露目は2025年秋を予定しています。



tupera tupera (ツペラツペラ)

亀山達矢と中川敦子によるユニット。絵本やイラストレーションをはじめ、TVや舞台、空間のアートディレクションなど、様々な分野で幅広く活動している。著書に「かおノート」(コクヨ)「やさいさん」(Gakken)「いろいろバス」(大日本図書)「うんこしりとり」(白泉社)など多数。海外でも多くの国で翻訳出版されている。NHK Eテレの工作番組「ノージーのひらめき工房」のアートディレクションも担当。絵本「しろくまのパンツ」(ブロンズ新社)で第18回日本絵本賞読者賞、Prix Du Livre Jeunesse Marseille 2014(マルセイユ子どもの本大賞2014)グランプリ、「パンダ銭湯」(絵本館)で第3回街の本屋が選んだ絵本大賞グランプリ、「わくせいキャベジ動物図鑑」(アリス館)で第23回日本絵本賞大賞を受賞。2019年に第1回やなせたかし文化賞大賞を受賞。
[tupera tupera 公式 WEB サイト](#)

<tupera tupera からのメッセージ>

「ロームシアター京都 10周年」という大切な節目のビジュアルを担当させて頂けること、とても有り難く嬉しい気持ちでいっぱいです。

劇場は、何もなければ静かな箱ですが、そこに入ってくる人、もの、によって変幻自在にいろいろな顔を見せてくれます。

京都という土地で、継承されていくものと、新しく生まれてくるものと、そこに集う人々が、積み重なり溢れ出すような！ワクワクする10周年を、みなさんと一緒に作り上げていきたいと思っています。

4. 新プロジェクト<ロームシアター京都 レポートリーの創造 ホープス>

若手アーティスト、クリエイターと協働し、京都から世界へ才能を発信する新プロジェクト<レポートリーの創造 ホープス>を始動します。京都を拠点に活動する若手演出家 野村真人・西田悠哉の2名をアソシエイト・アーティストに迎え、それぞれ新作のクリエイションと旧作のリクリエイションを行います。

- 2026年1~2月 西田悠哉 新作ワーク・イン・プログレス
- 2026年3月 野村真人 新作ワーク・イン・プログレス
- 2026年秋~冬 野村真人・西田悠哉 各新作発表、旧作リクリエイション

<アソシエイト・アーティスト>



Photo by shimizu kana

野村 真人 (のむら まさと)

1991年生まれ。京都在住。2016年より演出家として活動。レトロニムのメンバー。ひとの精神のありようや経験をモチーフとする上演や映像、テキストを劇場内外で制作・発表している。人・場所・環境の現実的な関係に演劇を引用することを起点に、近年では青森県津軽地方での墓にまつわるフィールドワークや、精神医療や高齢者福祉施設でのリサーチをベースとした作品・プロジェクトに取り組んでいる。また、村川拓也作品やタニノクロウ作品に、俳優や演出助手としても参加。2024年度ACYアーティスト・フェロー。利賀演劇人コンクール2018優秀演出家賞。

<レトロニム について>

瀬戸沙門(俳優)、武内もも(陶芸家・美術家)、野村真人(演出家)からなるコレクティブ。劇団速度(2016~2021年)を前身に、集まり方を変えることで2022年からレトロニムとなる。観客や観客席といった、各メンバーの関心ごとをキーワードに集まり、フリーペーパーの団体誌「スーパーラックス」の発行や企画展のキュレーション、グループ展の開催やパフォーマンスの制作などを行っている。

リクリエイション対象作品(予定):『吉日再会』(2024年5月初演)



Photo by Shun Ujita

西田 悠哉 (にしだ ゆうや)

1993年東京都生まれ富山県育ち。劇団不労社代表。劇作家・演出家。ハイカルチャーとローカルチャー、恐怖と笑いをハイブリッドに掛け合わせながら、現代社会に潜む歪な人間模様を滑稽かつグロテスクに描く作劇を特徴とする。京都大学大学院在学。創作と並行して、イギリスの劇作家ハロルド・ピンターの劇作術についての研究を行う。2021年より無隣館4期を経て青年団所属。2024年より“関西舞台芸術シーンの再興/再考”を軸とした運動体「西陽〈ニシビ〉」を始動させ、プロジェクトメンバーとして活動する。主な受賞歴として、「関西演劇祭2021」ベスト演出賞、「若手演出家コンクール2022」優秀賞、「演劇人コンクール2024」最優秀演出家賞・観客賞など。

<劇団不労社 について>

2015年に代表の西田悠哉が大阪大学を母体に旗揚げ。2022年よりKAIKAアソシエイトカンパニーとして、京都を拠点に活動。近年は集団農場やブラック企業などのムラ社会的な閉鎖コミュニティを舞台とした「集団暴力シリーズ」に取り組むほか、実験的枠組として「FLOW series」を展開。2023年度「ロームシアター京都×京都芸術センターU35創造支援プログラム“KIPPU”」にて上演した『MUMBLE ーモグモグ・モゴモゴー』の成果により、「第2回 関西えんげき大賞」優秀作品賞・観客投票ベストワン賞、「第1回 日本みどりのゆび舞台芸術賞」HOPE賞、「第26回 関西現代演劇俳優賞」奨励賞(荷車ケンシロウ)受賞。

リクリエイション対象作品(予定):『MUMBLE ーモグモグ・モゴモゴー』(2023年12月初演)

5. 2025年度自主事業ラインアップ (一部)

全ラインアップは2025年4月1日に公式WEBサイトにて発表いたします。どうぞご期待ください。

■主催事業

- ・市民寄席 (第375回～第379回:年5回)
5月27日(火)、7月22日(火)、9月28日(日)、11月25日(火)、2026年1月25日(日) ※ サウスホール
※ <10周年記念事業>
- ・『燃える花嫁』作:ピンク地底人3号 演出:生田みゆき
6月20日(金)、21日(土) ノースホール

プレイ!シアター in Summer 2025 <ステージプログラム>
- ・アロフト・サーカス・アーツ『ブレイブ・スペース』
8月5日(火)、6日(水) サウスホール

プレイ!シアター in Summer 2025 <ステージプログラム>
- ・『CLUB ORIGAMI (クラブオリガミ)』
8月9日(土)、10日(日) ノースホール
- ・プレイ!シアター in Summer 2025
8月12日(火) 劇場ツアー、8月13日(水)、14日(木) 舞台スタッフワークショップ
8月16日(土)、17日(日) オープンデイ 全館

プレイ!シアター in Summer 2025
- ・京都市交響楽団0歳からの夏休みコンサート
8月16日(土) メインホール

プレイ!シアター in Summer 2025
- ・こども市民寄席
8月17日(日) メインホール
- ・Sound Around 005 細井美裕
9月13日(土)、14日(日) ノースホール
- ・KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2025
10月4日(土)～26日(日) ロームシアター京都、京都芸術センター、京都芸術劇場 春秋座、
THEATRE E9 KYOTO ほか
- ・新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室 2025 モーツァルト:歌劇『魔笛』
10月28日(火)、29日(水) メインホール

<10周年記念事業>
- ・ダミアン・ジャレ×名和晃平『Planet[wanderer]』
11月8日(土)、9日(日) サウスホール

<10周年記念事業>
- ・ヴッパタール舞踊団 ピナ・バウシュ『Sweet Mambo』
11月21日(金)、22日(土) メインホール

<10周年記念事業>
- ・クラウド・ゲイト・ダンスシアター (雲門舞集)『WAVES』
12月17日(水) メインホール

<10周年記念事業>
- ・プレイ!シアター 10th anniversary
2026年1月10日(土)、11日(日) 全館

<10周年記念事業>/プレイ!シアター 10th anniversary

- ・《継承と創造》「三番叟づくし」
2026年1月10日(土) サウスホール

<10周年記念事業>/プレイ!シアター 10th anniversary

- ・「饗宴! 5台のピアノと5人のピアニスト(仮)」
2026年1月11日(日) サウスホール

- ・レパートリーの創造 ホープス ワーク・イン・プログレス 西田悠哉/野村真人
2026年1月下旬~2月、3月 ノースホール

<10周年記念事業>

- ・岡田利規 新作音楽劇
2026年3月21日(土)、22日(日) サウスホール

■ 共催事業

- ・アンサンブル九条山コンサート vol.16
5月11日(日) ノースホール

- ・オランダ・日本 共同インテグレイテッドダンス公演『UNUM』&『lungo』
5月27日(火) ノースホール

- ・サファリ・P『悪童日記』
6月6日(金)~8日(日) ノースホール

- ・京都市交響楽団 オーケストラ・ディスカバリー2025
~こどものためのオーケストラ入門~発見!メモリアルイヤーの作曲家~
6月15日(日)、9月7日(日)、12月21日(日)、2026年3月29日(日) メインホール

ロームシアター京都×京都芸術センター U35 創造支援プログラム"KIPPU"

- ・幻灯劇場
9月5日(金)~7日(日)

- ・小池博史ブリッジプロジェクト-ODYSSEY『HINOTORI 火の鳥・山の神篇』
9月13日(土) サウスホール

- ・ゆうめい『養生』ニュー・クリエーション
11月1日(土)、2日(日)、3日(月・祝) ノースホール

ロームシアター京都×京都芸術センター U35 創造支援プログラム"KIPPU"

- ・餓鬼の断食
12月上旬 ノースホール

ロームシアター京都×京都芸術センター U35 創造支援プログラム"KIPPU"

- ・トレモロ
2026年3月13日(金)~15日(日) ノースホール

- ・加藤訓子&中村恩恵『PSAPPHA』by ヤニス・クセナキス
2026年3月28日(土) サウスホール

6. ロームシアター京都 10 周年「連携事業」募集

2026 年 1 月、ロームシアター京都は開館 10 周年を迎えます！ 記念すべき一年を迎えるにあたり、これからのロームシアター京都と一緒に盛り上げてくださる、みなさまによる催物を募集します。

< 応募要項 >

1. 対象期間 2025 年 10 月 31 日（金）～2026 年 12 月 31 日（木）

2. 対象となる催物

ロームシアター京都のいずれかのホールで実施される事業のうち、次に挙げる（1）～（3）のすべてに該当する事業

（1）幅広い市民が鑑賞又は参加することができる催物（関係者のみの催しは不可）

（2）次の各号のいずれにも該当しないもの

（ア）特定の政治活動や宗教活動に関する認められるもの

（イ）暴力団の活動に関する認められるもの

（ウ）法令や公序良俗に反すると認められるもの

（3）2025 年 10 月 31 日（金）～2026 年 12 月 31 日（木）の間に実施予定の催物

3. 連携事業の特典

（1）Web サイト・情報誌・公式 SNS 等、当劇場の広報媒体を通じて連携事業の内容を広報・宣伝いたします。

（2）劇場内の「連携事業特設チラシラック」・自主事業の実施会場にて、対象となる催物のチラシを配架します（チラシに 10 周年連携事業ロゴが記載されていることが配架の条件となります）。

（3）当館へのチケット販売委託にかかる「公演登録料」の割引が受けられます。

（4）ノースホールに関しては、通常の貸館受付に先立ち、ホールの予約が可能となります。

例）2026 年 10 月 25 日にノースホール利用希望の場合

通常 | 2025 年 10 月 1 日より予約可能

連携事業 | 2025 年 4 月 1 日より予約可能

※対象となる催物のチラシ等に、ロームシアター京都 10 周年連携事業であることを示す名称やロゴの掲載をお願いしております。

※応募いただいた時期によって、掲載できる広報媒体が少なくなる、貸館受付開始前に施設予約ができない等、特典の内容に変更が生じます。

4. 応募方法

ロームシアター京都 Web サイトの「連携事業 申込フォーム」より、必要事項をご

記入のうえご応募ください。

フォーム URL : <https://pro.form-mailer.jp/fms/5d8e8353325718>

受付開始 : 2025 年 4 月 1 日 (火) ~

5. 審査及び通知

申請書類受理後、ロームシアター京都施設利用審査会議にて審査のうえ、決定いたします。承認後、申込フォームに記載のメールアドレスへご連絡いたします。※承認まで1ヶ月ほど要する場合があります。

<問合せ先> ロームシアター京都 管理課 TEL : 075-771-6051 (10:00~17:00)

7. サポーター・パートナー会員 制度改正・コース新設

2025 年度より、京都コンサートホールとロームシアター京都をご支援いただくサポーター・パートナー会員の制度改正を行い、コースの新設をいたします。これまでと同じ特典で税制上の優遇措置を受けられる「寄付で応援！コース」、両館自主事業のチケット割引やご招待等の特典がつく「鑑賞で応援！コース」。加えて、文化芸術を支える若者に向けた、月額制の寄附・支援入門プログラム「U29 コース」をロームシアター京都のみで開設します。これまで以上に両館自主事業にご参加いただき、事業や施設、またホールスタッフとの距離も、身近に感じていただければと思います。力強いご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

- ① 「鑑賞で応援！コース」…チケット割引・ご招待等の特典。税制上の優遇措置なし。
- ② 「寄付で応援！コース」…税制上の優遇措置あり。
- ③ 「U29 コース」…29 歳以下の方を対象（ロームシアター京都のみ）。税制上の優遇措置あり。

会員種別 特典	NEW! 鑑賞で応援! コース		寄付で応援! コース (現制度と同じ特典)		NEW! U29 コース
	スペシャルサポーター /サポーター(法人) 1口 10万円	スペシャルパートナー /パートナー(個人) 1口 2万円	スペシャルサポーター /サポーター(法人) 1口 10万円	スペシャルパートナー /パートナー(個人) 1口 2万円	個人のみ対象/ ロームシアター京都のみ 月 500円
公演情報等のお届け	●	●	●	●	●
チケット最速先行予約※1	●	●	●	●	●
チケット先行予約	●	●	●	●	●
チケット割引 ※2	●	●	—	—	—
自主事業招待 ※3	●	●	—	—	—
会員イベント	●	●	●	●	●
グッズ割引等 ※4	●	●	—	—	—
税制優遇	—	—	●	●	●
芳名掲載	●	●	●	●	—

※1 会員種別によって、予約可能枚数が異なります。

※2 京都コンサートホール・ロームシアター京都両館の自主事業のチケットが、割引価格で購入いただけます(京都コンサートホール・ロームシアター京都 Club 会員と同額)。また、会員種別によって、予約可能枚数が異なります。

※3 京都コンサートホール・ロームシアター京都両館の自主事業のうち1公演をご招待いたします(両館がセレクトした公演の中から選択、会員種別によって枚数が異なります)。対象公演は2025年2月にお知らせいたします。

※4 京都コンサートホール・ロームシアター京都両館のオリジナルグッズを、割引価格で購入いただけます(京都コンサートホール・ロームシアター京都 Club 会員と同額)。

< サポーター・パートナー制度問合せ先 >

ロームシアター京都 管理課 日浦・加藤

TEL : 075-746-3362 (10:00~17:00)